

(広報資料)

平成20年1月22日
文化市民局
(担当 文化芸術都市推進室文化芸術企画課
TEL: 222-4105)

京都会館再整備構想策定に係る市民アンケートの調査結果について

この度、平成19年8月末に実施した「京都会館再整備構想策定に係る市民アンケート調査」の結果がまとまりましたので、お知らせします。

本調査は、平成22年に開館50周年を迎える京都会館の再整備構想を策定するに当たり、再整備後の京都会館がどのような役割を果たすべきかを明確にするとともに、岡崎地域の活性化についても検討することを目的として実施したものです。

1 調査結果の概要

(1) 調査の概要

- ア 調査題目 「京都会館再整備構想策定に係る市民アンケート調査」
- イ 調査目的 京都会館をはじめとする岡崎地域の施設の利用実態や岡崎地域のイメージ等について調査を行うことにより、本市及び岡崎地域の中で京都会館がどのような役割を果たすべきかを明確にし、岡崎地域の活性化も踏まえた京都会館再整備構想を策定するための検討資料とする。
- ウ 調査の方法等
- (ア) 調査の対象 20歳以上の市民2,000人
(住民基本台帳及び外国人登録データから無作為抽出)
- (イ) 調査の方法 アンケート用紙への直接記入による回答(郵送)
- (ウ) 調査の期間 平成19年8月18日(土)～平成19年8月31日(金)
- (エ) 有効回答数 1,084(有効回答率54.2%)
- (オ) 調査協力 立命館大学大学院政策科学研究科

(2) 特徴的な結果

問 7 「岡崎地域に関する意見」について

- 岡崎の雰囲気に関する項目を見ると、「H. 岡崎は街並みの雰囲気がよく散歩するだけでも気持ちがよい」や「I. 岡崎の雰囲気のよさは、京都会館や美術館などいろいろな文化施設が集まっているためである」などの項目に対して、約8割の方が肯定していることがわかる。
- 岡崎の景観に関する項目を見ると、「C. 岡崎から見える東山の景観はすばらしい」に7割の方が肯定している一方、「P. 岡崎にある公共の大きな建物は圧迫感があり、まわりの景観を悪くしている」では8割の方が否定していることがわかる。
- 「F. 岡崎には緑や自然がもっとあった方がよい」、「J. 岡崎は交通の便をもっとよくした方がよい」、「K. 岡崎には食事やお茶ができる場所がもっとあった方がよい」に6割の方が肯定しており、今後の課題であることがわかる。

問 13 「京都会館の現在の役割と今後の期待」について

- 現在の役割、今後の期待ともに高い項目を見ると、「A. 質の高い演劇や音楽等に接する機会を市民に提供するところ」、「B. 市民が演劇や音楽などの文化・芸術活動を発表するところ」、「C. プロの歌手や劇団が公演を行うところ」であることが求められているのがわかる。
- 現在の役割に比べて今後の期待の高い項目を見ると、Iの市民参加型事業やGの鑑賞者育成事業といった取組や、「H. 生涯学習の場として市民が文化や芸術に参加するところ」、「J. 新たな文化や芸術が創造され発信される場所」としても機能していくことが求められているのがわかる。

問 17 「京都市の文化施策に関する意見」について

- “非常に賛成”の回答が4割を超えている項目である「D. 有名な音楽家や芸術家の公演を行うことができる設備の整った会場の整備が重要である」、「F. 京都から発信される文化や芸術は京都の誇りとして重要である」、「H. 優れた芸術家の公演や作品を鑑賞する機会を市民に提供することが重要である」、「M. 子供たちが文化や芸術を学ぶことは大切である」については、重要な文化施策として市民に認識されていることがわかる。

(3) 結果の一覧

問1 「岡崎の認知度」について

問 1. あなたは左京区の平安神宮や京都会館の周辺が「岡崎」と呼ばれていることを知っていますか。	
1 はい	95.0%
2 いいえ	3.5%
3 無回答	1.5%

ほぼ全ての方が岡崎を認知していることがわかる。

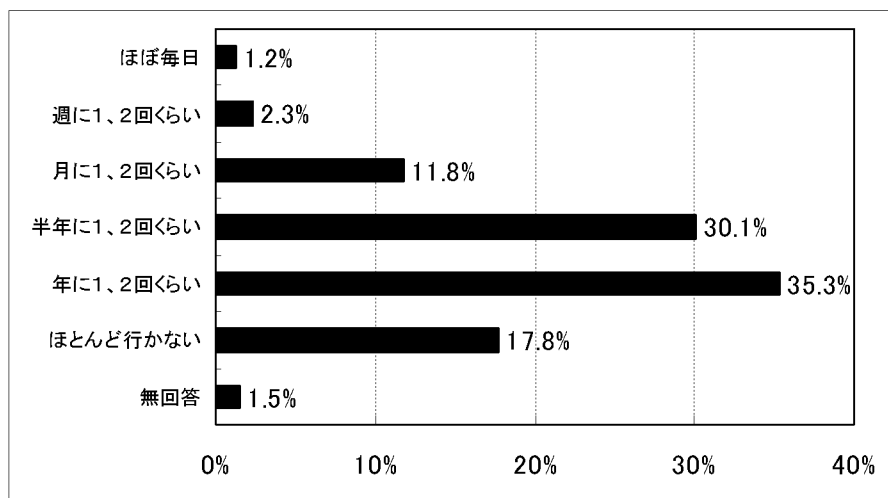
問2 「岡崎への来訪状況」について

問 2. あなたは岡崎に行ったことがありますか。	
1 はい	97.3%
2 いいえ	1.5%
3 無回答	1.2%

ほぼ全ての方が岡崎に1度は訪れたことがあることがわかる。

問3-1 「岡崎の利用頻度」について

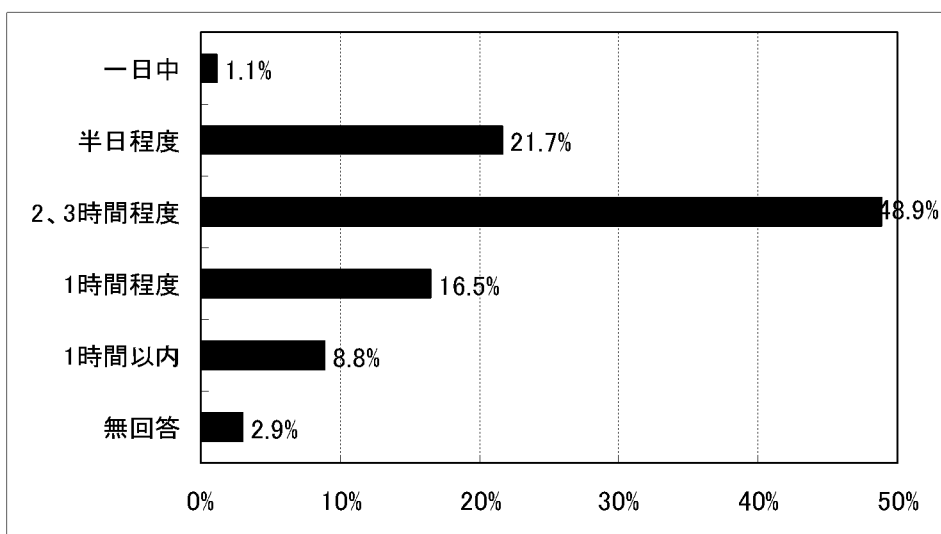
※「問2」で「はい」と答えた岡崎に行ったことがある人にお聞きします。
問3-1. あなたは岡崎にどれくらい行きますか。



約8割の方が最低でも年に1、2回は訪れていることがわかる。

問3-2 「岡崎での滞在時間」について

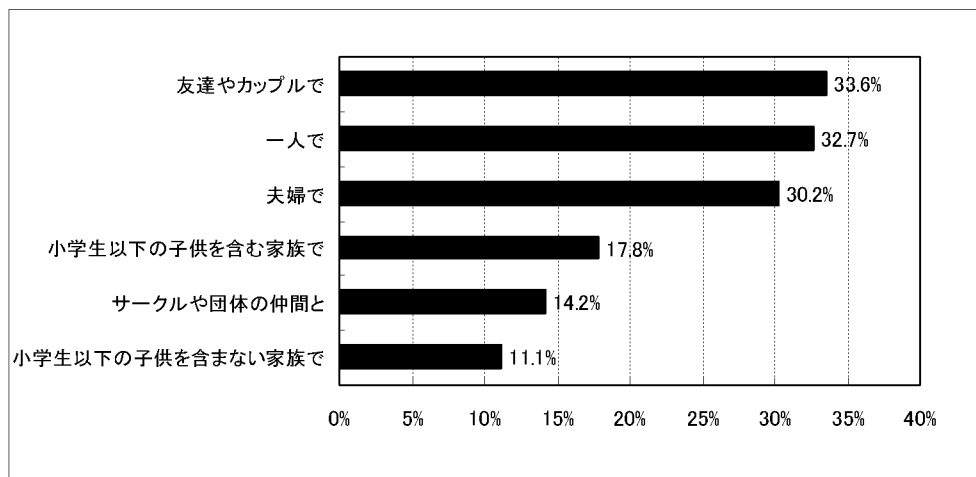
※「問2」で「はい」と答えた岡崎に行ったことがある人にお聞きします。
問3-2. あなたは岡崎に行くと、平均どのくらい居ますか。



2、3時間以内の利用と答えた方が7割以上となっており、岡崎に来る人は長時間滞在しない傾向となっていることがわかる。

問3-3 「岡崎に誰と行くのか」について

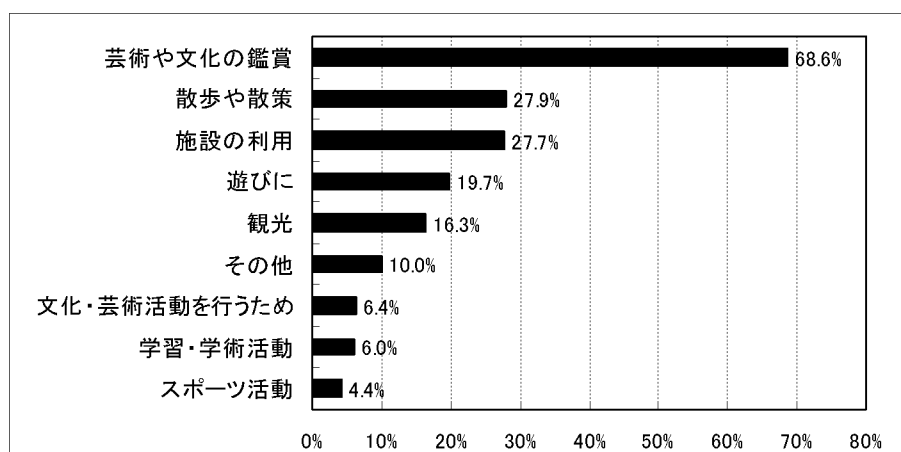
※「問2」で「はい」と答えた岡崎に行ったことがある人にお聞きします。
問3-3. あなたは岡崎に誰とよく行きますか。あてはまるものを全てお選びください。
(複数回答可)



「友達やカップルで」、「一人で」、「夫婦で」の利用が多くなっていることがわかる。

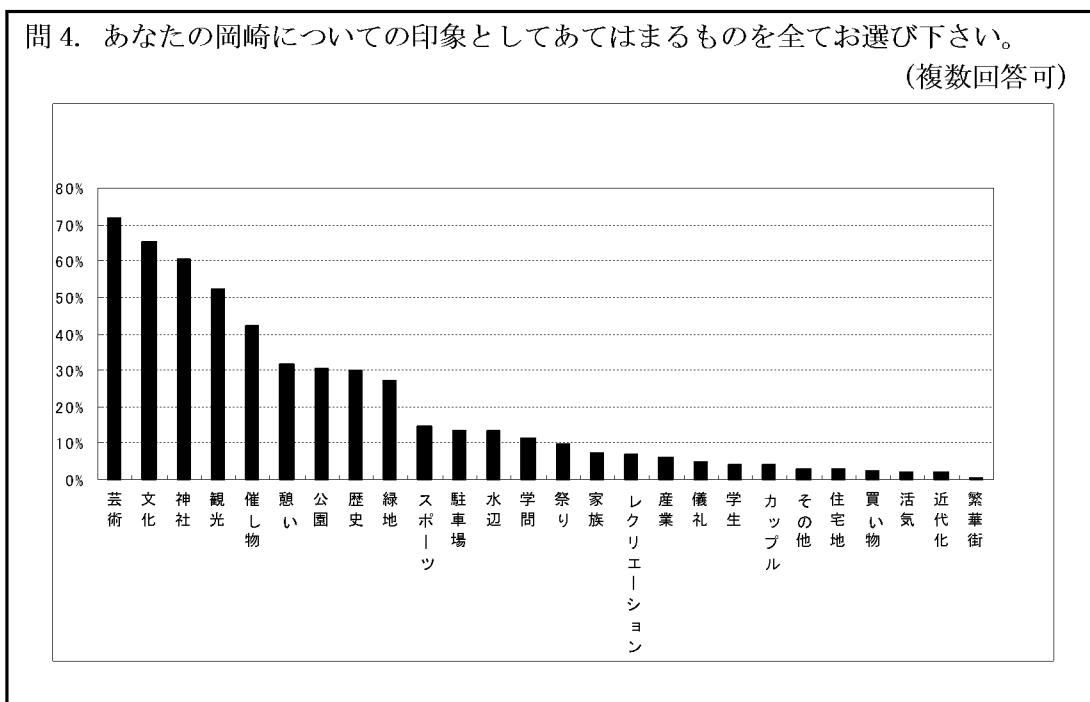
問3-4 「岡崎の来訪目的」について

※「問2」で「はい」と答えた岡崎に行ったことがある人にお聞きします。
問3-4. あなたは岡崎に何をしに行くことが多いですか。あてはまるものを全てお選びください。
(複数回答可)



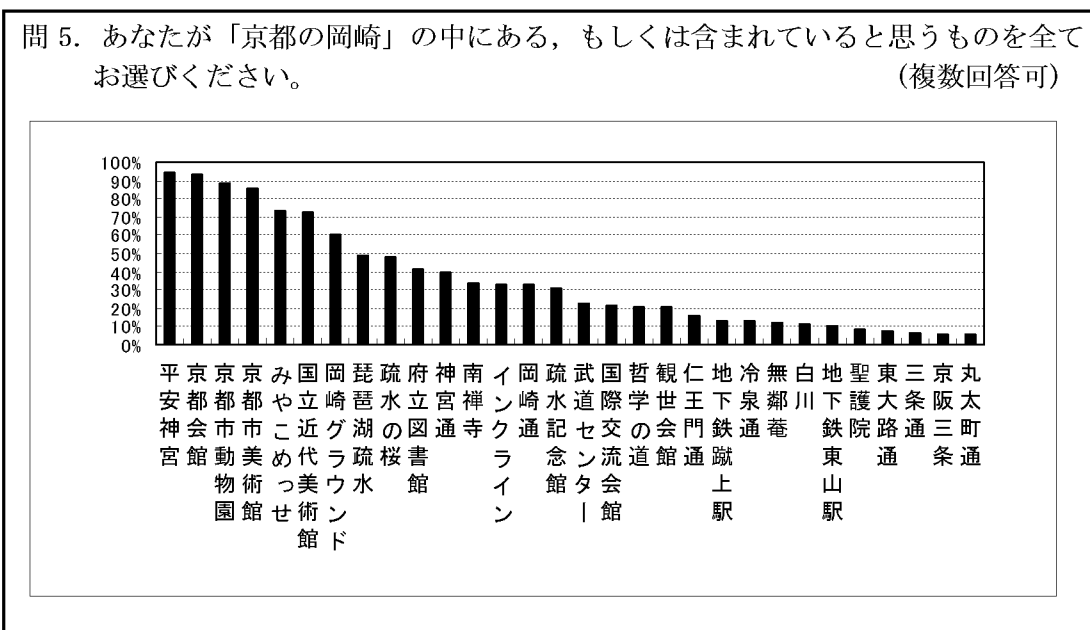
芸術や文化の鑑賞を目的とする人が約7割と圧倒的多数を占め、以下、会議室等の施設の利用や、散歩や散策といった来訪目的が約3割となっている。

問4 「岡崎地域のイメージ」について



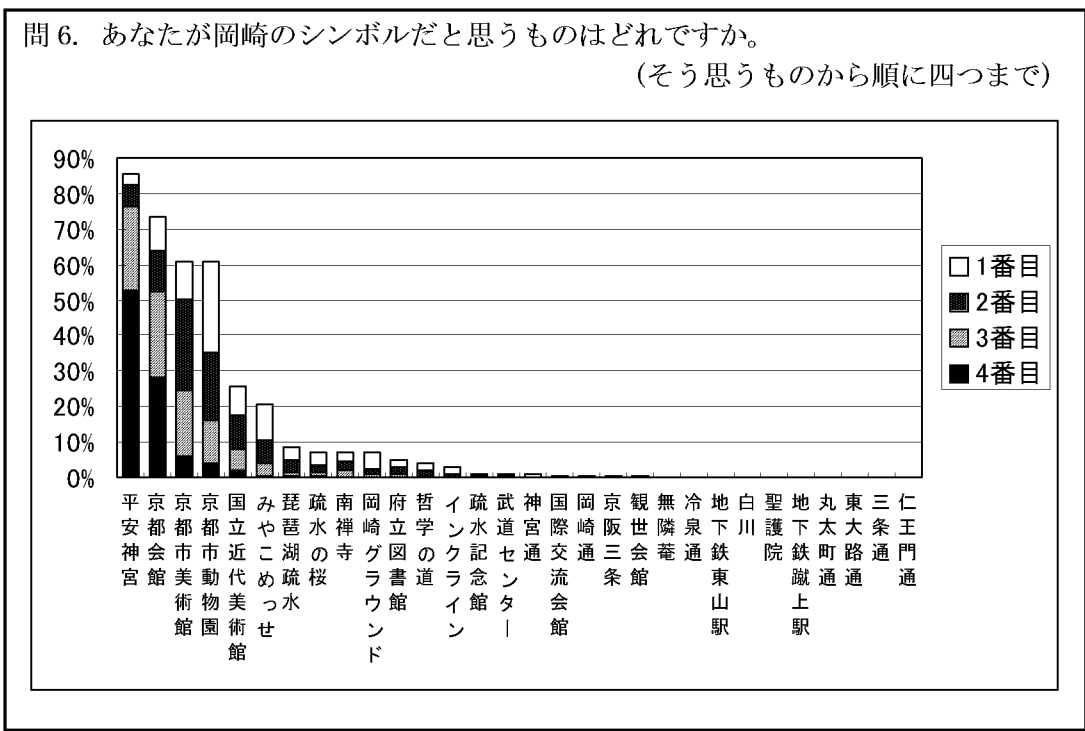
「芸術」、「文化」、「神社」が6割を超えており、これらが岡崎のイメージを形成していることがわかる。

問5 「岡崎の広がり」について



「京都府立総合資料館」、「平安神宮」、「京都市動物園」、「京都市美術館」への回答が8割以上となっており、岡崎の施設として多くの方から認知されていることがわかる。

問6 「岡崎のシンボル」について

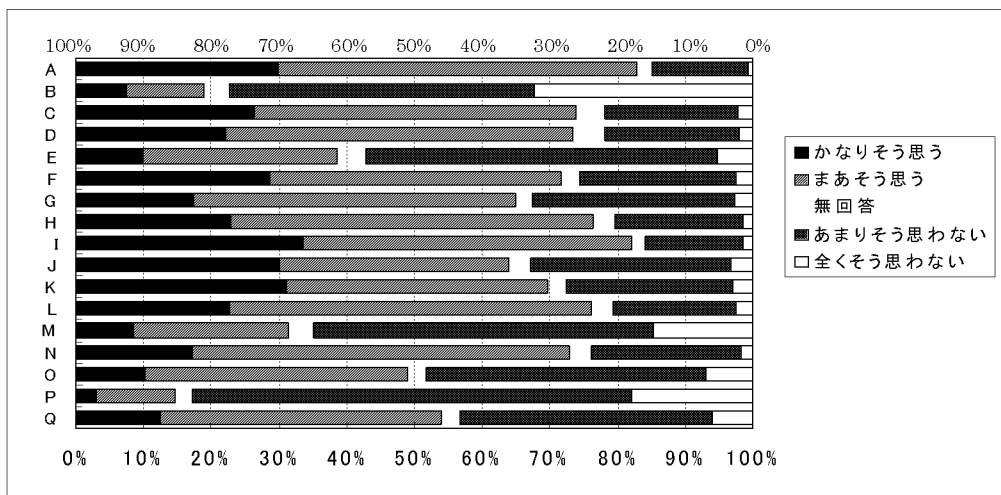


「平安神宮」, 「京都会館」, 「京都市美術館」, 「京都市動物園」の4施設に回答が集中していることから、これらの施設が岡崎地域を代表するシンボリックな施設となっていることがわかる。

問7 「岡崎地域に関する意見」について

問7. 次の岡崎地域についての意見に、あなたはそれとおおりだと思いますか。それともそうではないと思いますか。
(AからQのそれぞれについて○印は一つ)

- A 岡崎のよさは静かで落ち着いたところである
- B 岡崎には買い物客が集まる便利な商業施設がもっとあった方がよい
- C 岡崎から見える東山の景観はすばらしい
- D 岡崎の文化施設ではいつも何かの催しが行われている
- E 岡崎には案内板などが少なく、どこに何があるのかわかりにくい
- F 岡崎には緑や自然がもっとあった方がよい
- G 岡崎にある京都会館や美術館などの近代建築のデザインはすばらしい
- H 岡崎は街並みの雰囲気がよく散歩するだけでも気持ちがよい
- I 岡崎の雰囲気のよさは京都会館や美術館などの文化施設が集まっているためである
- J 岡崎は交通の便がもっとよくなった方がよい
- K 岡崎には食事やお茶ができるお店がもっとあった方がよい
- L 岡崎の街並みは広々して気持ちがよい
- M 岡崎の道端や広場でもっと催し物やイベントがあった方がよい
- N 岡崎には文化施設が集まっていて便利である
- O 岡崎のよさは市民や観光客でにぎわっているところである
- P 岡崎にある公共の大きな建物は圧迫感があり、まわりの景観を悪くしている
- Q 岡崎には遊んだり休憩できる広場があまりない



岡崎の雰囲気に関する項目を見ると、「H. 岡崎は街並みの雰囲気がよく散歩するだけでも気持ちがよい」や「I. 岡崎の雰囲気のよさは、京都会館や美術館などいろいろな文化施設が集まっているためである」などの項目に対して、約8割の方が肯定していることがわかる。

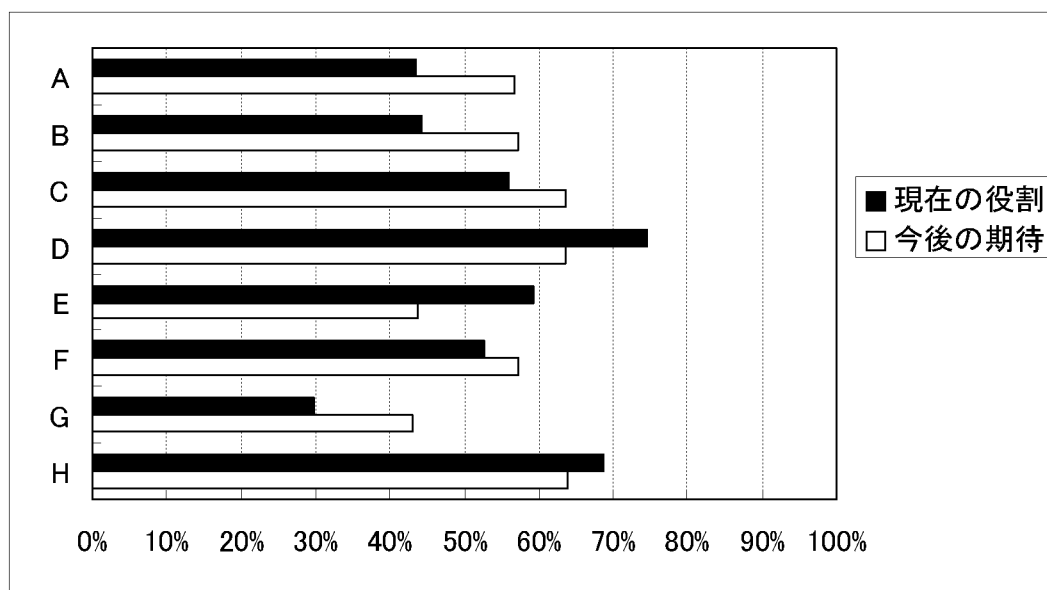
岡崎の景観に関する項目を見ると、「C. 岡崎から見える東山の景観はすばらしい」に7割の方が肯定している一方、「P. 岡崎にある公共の大きな建物は圧迫感があり、まわりの景観を悪くしている」では8割の方が否定していることがわかる。

また、「F. 岡崎には緑や自然がもっとあった方がよい」や、「J. 岡崎は交通の便をもっとよくなった方がよい」、「K. 岡崎には食事やお茶ができる場所がもっとあった方がよい」に6割の方が肯定しており、今後の課題であることがわかる。

問 8 「岡崎地域の現在の役割と今後の期待」について

問 8. あなたは岡崎地域が現在どのような役割を果たしていると思いますか。また、あなたが今後期待する役割も全てお選び下さい。(役割と期待それぞれについて○印はいくつでも。役割と期待の両方に○印をつけても良い)

- A たくさんの市民が集まりいろいろな活動を行うことができる広場
- B 休日に家族や友人、カップルで楽しめる場所
- C 京都の文化や芸術が創造され発信される場所
- D 市民が文化や芸術に親しむことができる場所
- E 京都の外からたくさんの人が来る有名な観光地
- F 市民が文化や芸術活動を行う場所
- G 市民がスポーツを楽しむ場所
- H 文化や芸術のイベントや催しが行われる場所

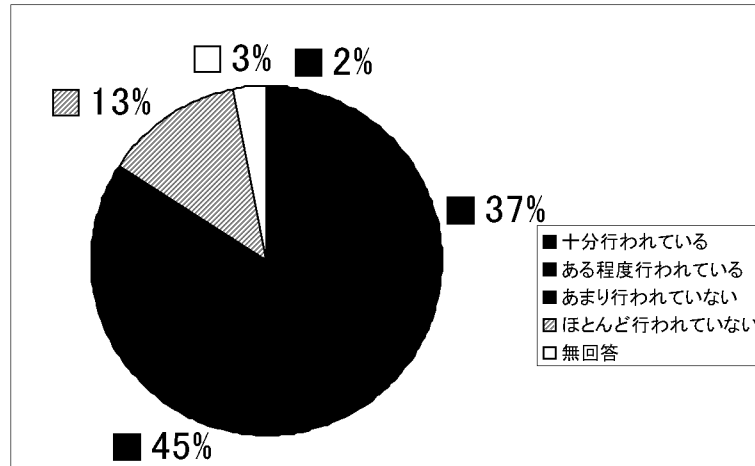


現在の役割、今後の期待ともに高い項目を見ると、「D. 市民が文化や芸術に親しむことの出来る場所」、「H. イベントや催しが行われる場所」であることが求められているのがわかる。

現在の役割に比べて今後の期待が高い項目を見ると、「A. たくさんの市民が集まりいろいろな活動を行うことができる広場」、「C. 京都の文化や芸術が創造され発信される場所」、「F. 市民が文化や芸術活動を行う場所」としても機能することが求められているのがわかる。

問9 「京都市内での舞台芸術コンテンツ提供状況」について

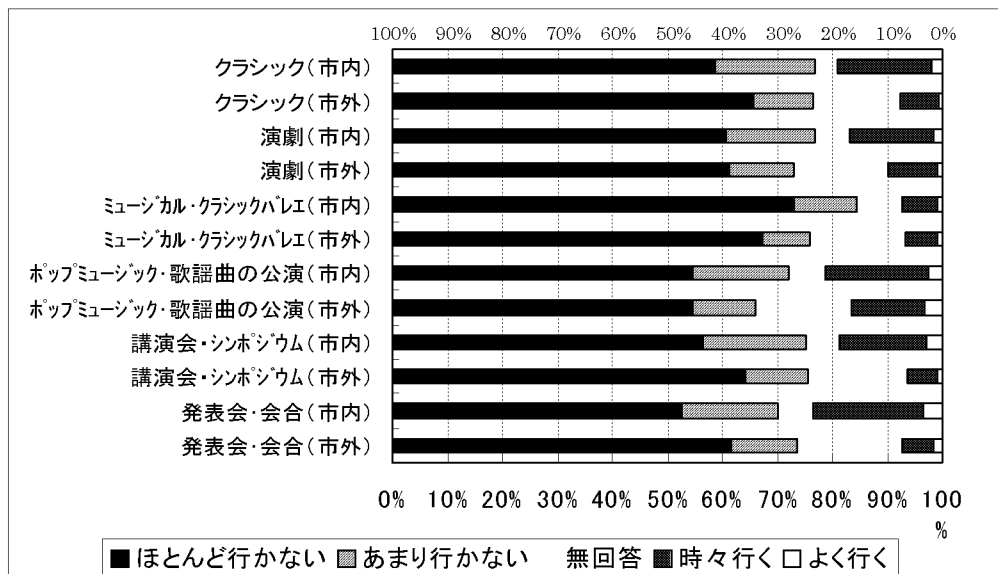
問9. あなたが鑑賞したいと思うコンサートや演劇, ミュージカルなどの催しは, 京都市内で十分に行われていると思いますか。(○印は一つ)



「ほとんど行われていない」、「あまり行われてない」があわせて半数以上となっている。

問10 「ジャンル別鑑賞頻度」について

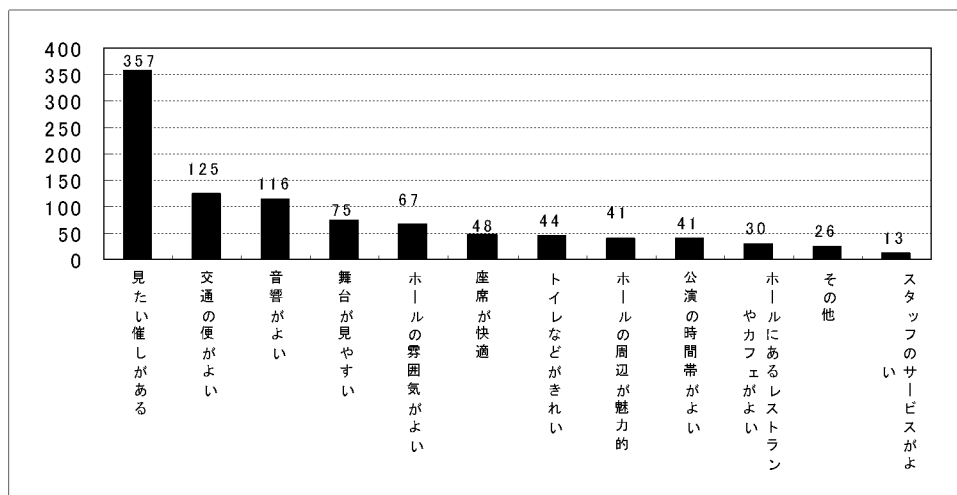
問10. あなたはコンサートや演劇, 講演会などにどのくらい行きますか。京都市内に行く場合, 京都市以外に行く場合に分けてお答え下さい。(AからFのそれぞれについて○印は一つ)



公演鑑賞頻度については, ジャンルに限らず5割以上の方が「ほとんど行かない」に回答を行っている。

問 1 1 「京都市外の劇場・ホールへ行く理由」について

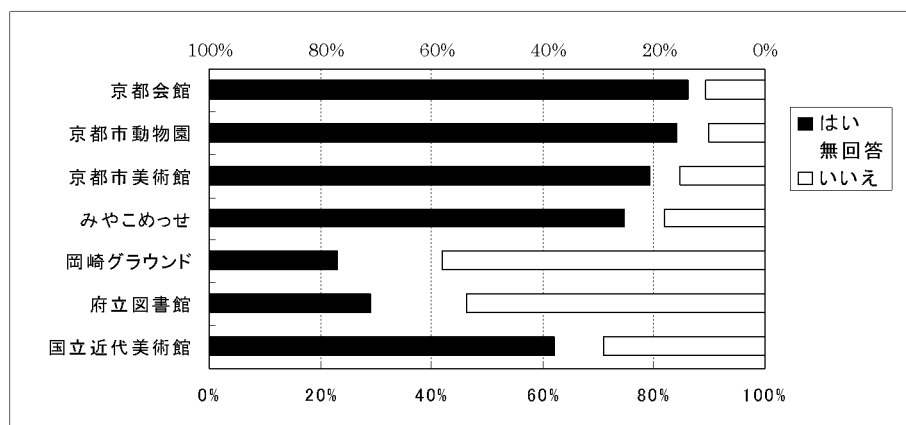
問 11. 問 10 で「市外」について「よく行く」又は「時々行く」と答えた方にお尋ねします。京都市外の劇場やホールへ行く理由はなんですか。思いつくものを全てお答えください。
(○印はいくつでも)



「見たい催しがある」が市外の施設を利用する一番の理由となっている。
また、「交通の便がよい」「音響がよい」に対する回答も比較的多く、市外のホールを利用する理由の1つとなっていることがわかる。

問 1 2 「岡崎地域の公共施設利用状況」について

問 12. あなたは次の施設を利用したことがありますか。利用したことのあるものに○を付けてください。

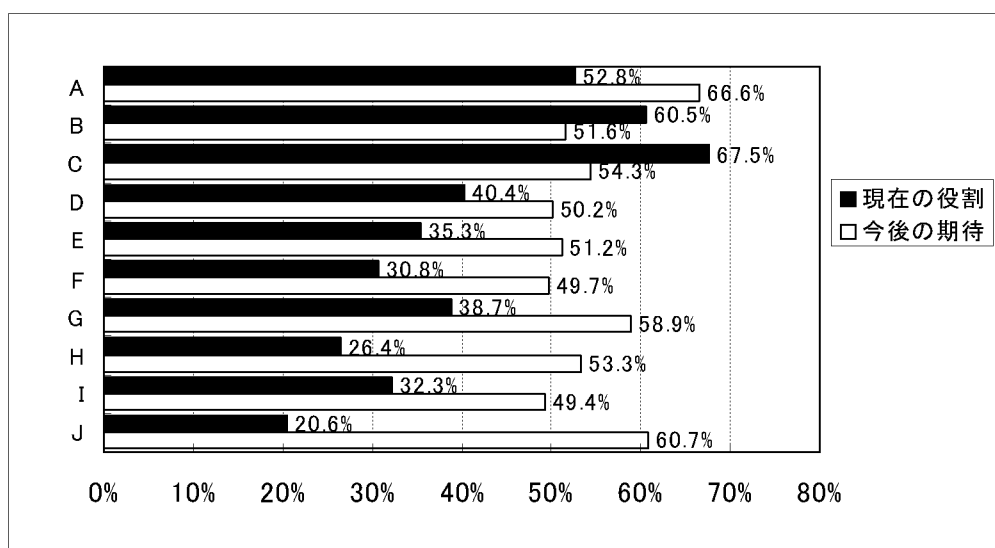


「京都会館」、「京都市美術館」、「京都市動物園」、「みやこめっせ」の利用経験者は7割以上であり、多くの市民が利用していることがわかる。

問 1 3 「京都会館の現在の役割と今後の期待」について

問 13. 京都会館についてお聞きします。あなたは現在の京都会館がどのような役割を果たしていると思いますか。また、今後期待する役割はなんですか。全てお選び下さい。(役割と期待それぞれについて○印はいくつでも。役割と期待の両方に○印をつけても良い)

- A 質の高い演劇や音楽に接する機会を市民に提供するところ
- B 市民が演劇や音楽などの文化・芸術活動を発表するところ
- C プロの歌手や劇団が公演を行うところ
- D 市民の文化・芸術活動を支援するところ
- E 芸術家に活動の場を与えたり支援したりするところ
- F 文化や芸術についての情報を集めて市民に提供するところ
- G 演劇や音楽の楽しさを伝え市民の文化や芸術を見る目を育てるところ
- H 生涯学習の場として市民が文化や芸術に参加するところ
- I 市内のいろいろな地域の人が文化・芸術交流を行うところ
- J 新たな文化や芸術が創造され発信される場所



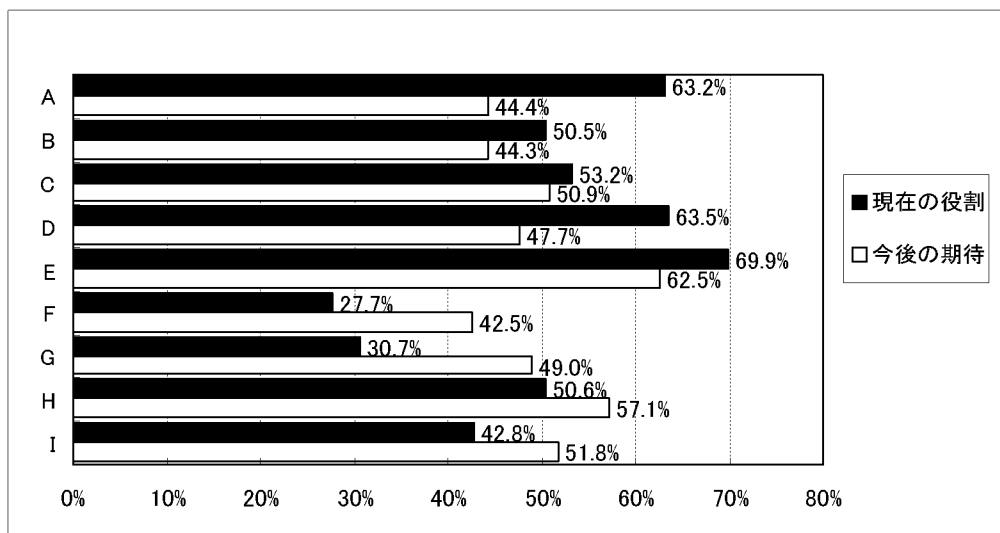
現在の役割、今後の期待ともに高い項目を見ると、「A. 質の高い演劇や音楽等に接する機会を市民に提供するところ」、「B. 市民が演劇や音楽などの文化・芸術活動を発表するところ」、「C. プロの歌手や劇団が公演を行うところ」であることが求められているのがわかる。

現在の役割に比べて今後の期待の高い項目を見ると、Iの市民参加型事業やGの鑑賞者育成事業といった取組や、「H. 生涯学習の場として市民が文化や芸術に参加するところ」、「J. 新たな文化や芸術が創造され発信される場所」としても機能していくことが求められているのがわかる。

問 1 4 「京都市美術館の現在の役割と今後の期待」について

問 14. 美術館についてお聞きします。あなたは現在の京都市美術館がどのような役割を果たしていると思いますか。また、今後期待する役割はなんですか。全てお選び下さい。(役割と期待それぞれについて○印はいくつでも。役割と期待の両方に○印をつけても良い)

- A 美術品の収集や保存をするところ
- B 市民の芸術活動を発表するところ
- C 美術や芸術について学べるところ
- D 京都の美術品を鑑賞できるところ
- E 国内外の優れた美術品を鑑賞できるところ
- F 美術品の調査や研究を行うところ
- G 市民の芸術活動を支援するところ
- H 美術品を通して憩いや癒しを得られるところ
- I 芸術家が作品を発信するところ



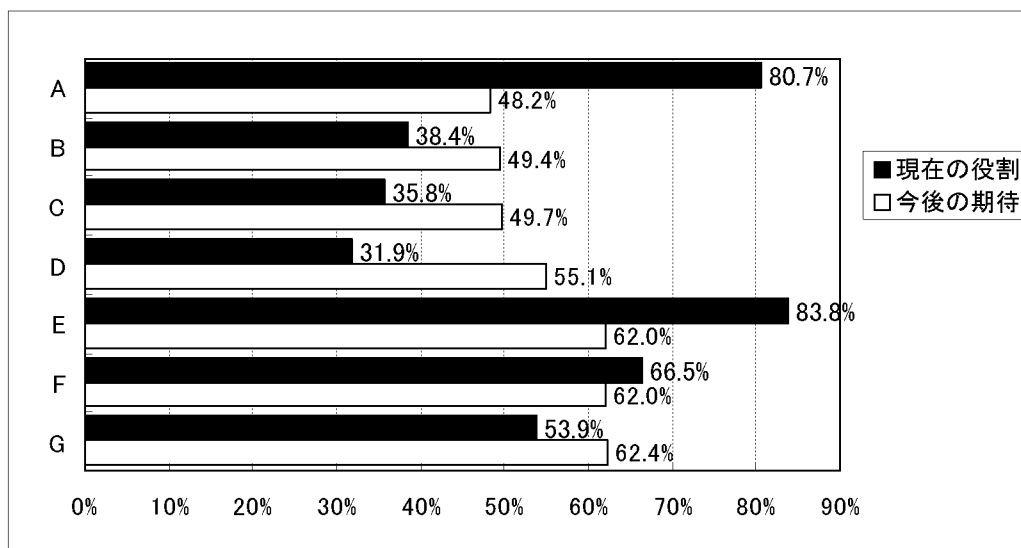
現在の役割、今後の期待ともに高い項目を見ると、「E. 国内外の優れた美術品を鑑賞できるところ」、「C. 美術や芸術について学べるところ」であることが求められているのがわかる。

現在の役割に比べて今後の期待の高い項目を見ると、「F. 美術品の調査や研究を行うところ」、「G. 市民の芸術活動を支援するところ」としても機能していくことが求められているのがわかる。

問 1 5 「京都市動物園の現在の役割と今後の期待」について

問 15. 京都市動物園についてお聞きします。あなたは現在の京都市動物園がどのような役割を果たしていると思いますか。また、今後期待する役割はなんですか。全てお選び下さい。(役割と期待それぞれについて○印はいくつでも。役割と期待の両方に○印をつけても良い)

- A 動物を飼育し展示するところ
- B 動物の調査や研究を行うところ
- C 怪我をした動物などを保護するところ
- D 希少動物の保護や繁殖を行うところ
- E 家族で楽しめるところ
- F 動物とふれあえるところ
- G 動物について調べたり学習できるところ



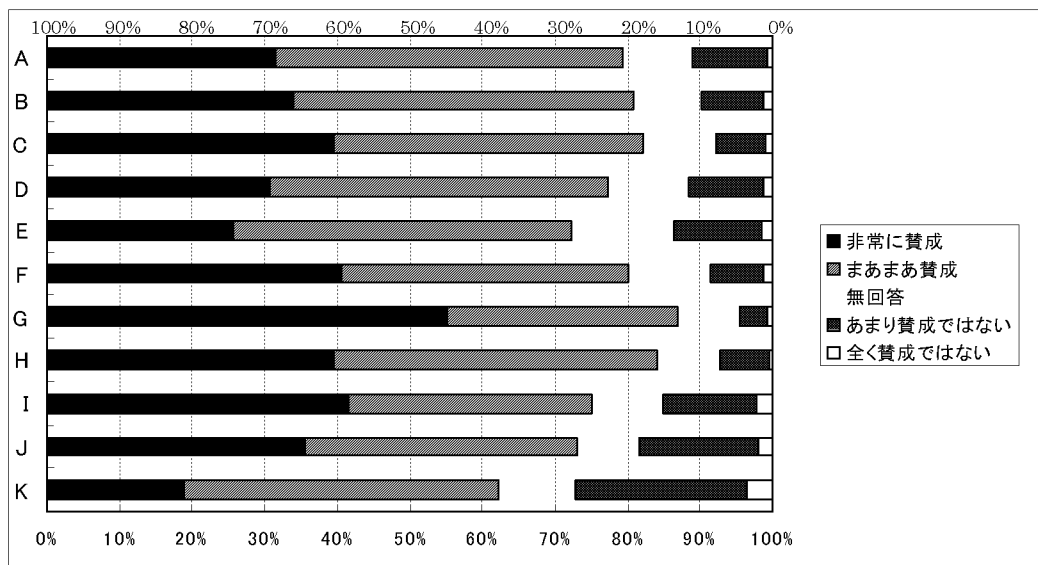
現在の役割、今後の期待ともに高い項目を見ると「E. 家族で楽しめるところ」「F. 動物とふれあえるところ」、「G. 動物について調べたり学習できるところ」であることが求められているのがわかる。

現在の役割に比べて今後の期待の高い項目を見ると、「B. 動物の調査や研究を行うところ」、「D. 希少動物の保護や繁殖を行うところ」、「C. 怪我をした動物などを保護するところ」としても機能していくことが求められているのがわかる。

問 1 6 「岡崎地域における公共施設の連携協力施策」について

問 16. 岡崎には京都市の施設の他にも国や京都府などのいろいろな公共の施設があります。あなたはこれらの施設がどのような連携や協力をすればよいと思いますか。あなたのご意見をお聞かせ下さい。

- A 共通のテーマで企画やイベントを開催する
- B 他の施設のパンフレットやお知らせを置く
- C 共通の案内板や標識を設置する
- D イベントや企画の広告を共同で行う
- E 共同で文化や芸術の調査・研究を行う
- F イメージアップするために岡崎全体で連携する
- G まちなみや景観を整備するために岡崎全体で協力する
- H 芸術家や市民の文化・芸術活動を支援するためにいろいろな施設が協力する
- I いろいろな施設を利用できる共通チケットを発行する
- J 公共の施設同士だけではなく周辺の商店やお寺や神社とも連携する
- K 地元や周辺の町内会や学校などと連携する

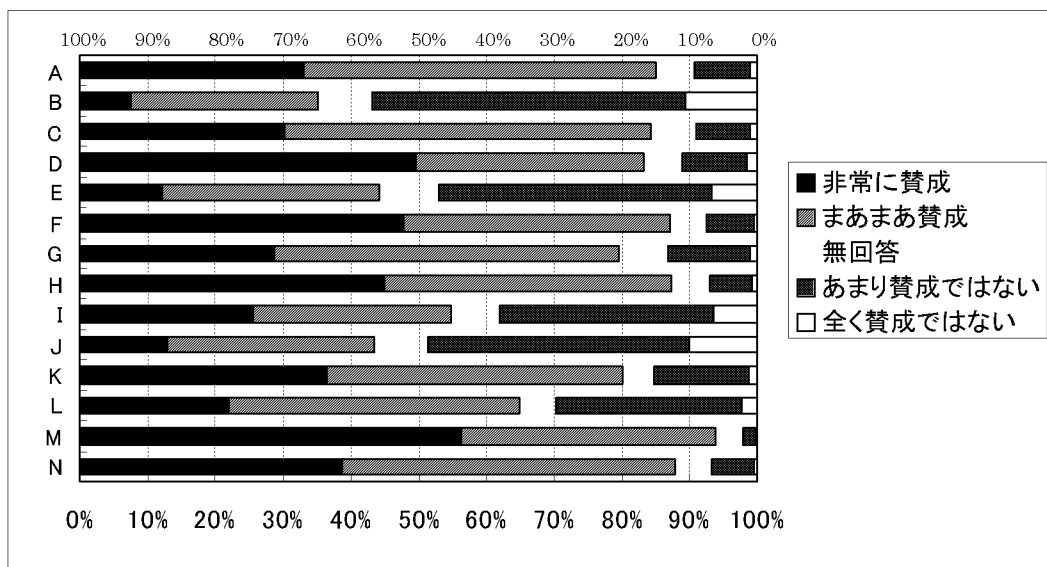


「B」、「C」、「F」、「G」、「H」について8割の方が肯定しており、岡崎の公共施設等が連携して、情報提供や事業を行っていくことが求められている。

問 1 7 「京都市の文化施策に関する意見」について

問 17. 京都市の文化や芸術の施策についてお聞きします。京都市はいろいろな文化施策を行っています。次の文化施策への意見について、あなたのご意見をお聞かせ下さい。

- A 市民が演劇や音楽を練習したり発表できる身近な活動の場が必要である
- B 文化や芸術の団体は公的な支援を受けずに、チケットや作品の売り上げなどだけで運営すべきである
- C 市民が文化・芸術活動に身近に参加できる機会を増やすことが重要である
- D 有名な音楽家や芸術家の公演を行うことができる設備の整った会場の整備が重要である
- E 文化や芸術よりも、生活に直接かかわる施策を充実させることが重要である
- F 京都から発信される文化や芸術は京都の誇りとして重要である
- G 市民の芸術活動や文化活動を育成したり支援することが重要である
- H 優れた芸術家の公演や作品を鑑賞する機会を市民に提供することが重要である
- I 京都のシンボルになるようなスケールの大きな施策が重要である
- J 文化や芸術はそれにかかわった人だけに便益をもたらす可能性が高い
- K 市民の生活の豊かさのためには教育や文化・芸術が重要である
- L プロの芸術家を育成したり支援することが重要である
- M 子供たちが文化や芸術を学ぶことは大切である
- N 市民に文化や芸術についての情報を提供することが重要である



文化施策の具体的な取組に関する項目については、概ね8割以上の方が肯定されているが、中でも“非常に賛成”の回答が4割を超えている項目である「D. 有名な音楽家や芸術家の公演を行うことができる設備の整った会場の整備が重要である」, 「F. 京都から発信される文化や芸術は京都の誇りとして重要である」, 「H. 優れた芸術家の公演や作品を鑑賞する機会を市民に提供することが重要である」, 「M. 子供たちが文化や芸術を学ぶことは大切である」については、重要な文化施策として市民に認識されていることがわかる。

問 18 「市民の文化芸術活動状況」について

問 18. あなたは現在、趣味や習い事などを含めて文化や芸術活動をしていますか	
はい	26.8%
いいえ	67.3%
無回答	5.9%

日頃から文化芸術活動を行っている方は約3割となっている。

問 19-1 「文化芸術活動における岡崎地域の文化施設使用状況」について

※「問 18」で「はい」と答えた人にお聞きします。

問 19-1. あなたがしている文化や芸術の活動で京都会館や美術館など岡崎にある施設を利用したことがありますか。

はい	50.8%
いいえ	45.5%
無回答	3.7%

文化芸術活動を行っている方の5割は岡崎の文化施設を利用した経験がある。

問 19-2 「文化芸術活動における岡崎の文化施設の潜在需要」について

※「問 18」で「はい」と答えた人にお聞きします。

問 19-2. あなたが参加している文化や芸術の活動で京都会館や美術館など岡崎の施設を利用したいですか。あるいは利用したことがある人は、今後も利用したいですか。

はい	63.9%
いいえ	29.9%
無回答	6.2%

6割以上の方が文化芸術活動に岡崎の文化施設を利用したいと考えている。

(参 考)

回答者属性

	北区	上京区	左京区	中京区	東山区	山科区	下京区	南区	右京区	西京区	伏見区	無回答	計
回答数	92	66	117	84	31	105	59	63	134	122	193	18	1084
百分率	8.5%	6.1%	10.8%	7.7%	2.9%	9.7%	5.4%	5.8%	12.4%	11.3%	17.8%	1.7%	100.0%

年代	男	女	無回答	計	百分率
20 歳代	39	56	0	95	8.8%
30 歳代	68	104	3	175	16.1%
40 歳代	62	94	0	156	14.4%
50 歳代	77	124	6	207	19.1%
60 歳代	114	121	8	243	22.4%
70 歳以上	80	105	7	192	17.7%
無回答	1	2	13	16	1.5%
計	441	606	37	1084	100.0%
百分率	40.7%	55.9%	3.4%	100.0%	

職業	人数	百分率
農業・漁業	6	0.6%
商工・自営業	109	10.1%
専門・管理・自由業	78	7.2%
事務・技能系勤労者	145	13.4%
労務・技能系勤労者	57	5.3%
セールス・サービス系勤労者	87	8.0%
学生	18	1.7%
主婦・主夫	278	25.6%
無職	193	17.8%
その他	74	6.8%
無回答	39	3.6%
計	1084	100.0%